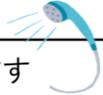


リツキシマブBS療法を受けられる患者さんへ

| | 入院日 | リツキシマブBS療法当日 | リツキシマブBS療法翌日 |
|----------|---|--|---|
| 目標 | 治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる  | 点滴のトラブルが起きないように注意を払うことができる 体温、血圧、脈拍などが安定している 次の症状が現れたとき、すぐに知らせることができる ■ リツキシマブによるアレルギー症状が現れたとき ■ 点滴刺入部の異常が見られたとき  | 体温、血圧、脈拍などが安定している うがい、手洗いなどの感染予防を理解、実施できる 発熱時の対応を理解、実施できる 次の症状が現れたとき、すぐに知らせることができる ■ リツキシマブによる副作用が現れたとき |
| 治療 | | 点滴にかかる時間は【初回】4～6時間、【2回目以降】3～4時間程度  | |
| 内服 | 持参された内服薬は、一旦看護師がお預かりします 内服薬は、入院後に当院から処方されたものを飲んでください  | リツキシマブ点滴開始30分前に、消炎鎮痛剤と抗アレルギー剤を内服します 内服時間はお知らせします | |
| 点滴 | | 身体の状態をみながら、リツキサンの速度をあげていきます すべて終了したら抜針します | |
| 検査 観察 | 血液、胸部レントゲン、心電図などの検査をします 身長、体重を計測します 【10時・19時】 体調に変わりがないか、体温・血圧・脈拍・酸素飽和度などを計測 | リツキサン点滴中は心電図モニターを装着します 【点滴中は30分毎】 体温・血圧・脈拍、酸素飽和度、副作用アレルギー症状(咳嗽や呼吸困難、皮疹や掻痒感など)、吐き気や嘔吐、寒気、点滴刺入部の異常がないか確認します 【10時・19時】 体温・血圧・脈拍・酸素飽和度などを計測 | 【10時・19時】 体温・血圧・脈拍・酸素飽和度などを計測 排便の状況を確認します |
| 安静度 | 制限はありません | 点滴中はできる限り安静に過ごしてください 点滴が終了し、体調に問題がなければ制限はありません | 制限はありません 体調に合わせて適度な運動を心がけましょう |
| 食事 | 制限はありません お粥、パンなど希望があれば看護師にご相談ください 既往歴によっては、希望に添えない場合があります  | 制限はありません  | |
| 清潔 | | シャワー浴ができます  | |
| 排泄 | 便秘などがあれば相談してください | 点滴の前にトイレを済ませて下さい | |
| 説明 | 担当医師から治療について説明をします 薬剤師から薬について説明をします 抗がん薬曝露について説明をします  | 副作用： 吐き気、嘔吐 体がだるい、貧血、易出血、皮膚症状(湿疹・かゆみ)、不眠、免疫力の低下 対策： <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;"> 吐き気止めの薬を使用する 無理せず休む 転ばないようにする 痒み止めの薬を内服する 清潔、保湿に努める 早めに下剤を調整する </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 吐き気や皮膚症状、不眠や発熱に対して対症療法を行います 免疫力が低下しているときはマスクを着用する、手洗い、うがいを行い </div> | <div style="border: 1px solid #ffcdd2; padding: 10px; background-color: #ffe0b2;"> <div style="text-align: right; color: #ff9800; font-weight: bold; font-size: small;">何でもご相談ください!</div> <div style="text-align: center;">  </div> <p>治療中のみなさまへ</p> <p>抗がん剤治療は長期に及びます。長い治療の中で体調が優れない日や、悩んだり、不安な日があると思います。そんなときは1人で抱え込まずに私達スタッフにいつでもお話しください。みなさまのお力になれるように、さまざまな職種のスタッフでサポートさせていただきます。</p> </div> |